



教祖140年祭

教区・支部
情報ネット→



滋 賀

9月号

天理教滋賀教務支庁

〒520-0807

大津市松本2丁目12番20号

TEL077-532-8054 (FAX 8047)

PCメールアドレス

sigakyouku@leto.eonet.ne.jp

差別のない

世界を目指して

啓発委員会 委員長 橋本 昭夫



啓発委員会では、例年春から夏にかけて行う「現地研修会」と、秋に行う「一れつ兄弟推進研修会」を、活動の二本柱としています。お陰さまで「現地研修会」は、このところ大勢の方が参加してくださるようになりました。

今年の「現地研修会」は、7月4日に、岐阜県にある「杉原千畝記念館」と「関ヶ原古戦場記念館」を訪ねました。「杉原千畝記念館」は、以前、他の研修会で初めて訪問して感銘を受けていたので、今回はぜひ案内したいと計画しました。杉原千畝氏は、第二次世界大戦中

の1940年夏、外交官としてリトアニアの領事代理をしていましたが、ナチス・ドイツに迫害されたユダヤ難民6千人に、国の命令に反してビザを発給し命を救いました。戦後、

帰国した杉原氏を待っていたのは、独断でビザを発行した責任を追及されての外務省からの解職でした。その後、1969年にはイスラエル政府から「諸国民の中の正義の人」として勲章が授与され、1985年には、エルサレムの丘に杉原氏の顕彰碑が立てられました。その翌年、

彼は86年の生涯を終えました。彼の死後14年が経って、ようやく日本政府は杉原氏に対し正式に謝罪し、名誉回復が行われました。今では、世界中から「東洋のシンドラ」と評されています。

記念館の館長さんの話では、ナチス・ドイツは、逃げ遅れたユダヤ人や、役に立たない人とされた障害者を含め、約一千万人を毒ガスなどで殺害したそうです。私は「この世の中には、小さな虫も殺せない優しい人もいれば、大勢の人を殺しても何とも思わない人もいるのだ」と、多くのユダヤ人を救った杉原氏の行動

に感銘を受ける一方で、それ以前に、同じ人間が一千万人もの人を殺害したという事実が大変衝撃を受けました。

世界には、今も多くの人種等の差別があり、人間同士が戦争を繰り返しています。それは、同じ親神様から生まれた子供である人間が、互いに立て合いたすけ合い、「陽気ぐらしをするのを見て、ともに楽しもう」と思召される親の思いを知らないからです。

せかいどういられつわみなきよたいや
たにとゆうわさらないぞや 13 43
このもとをしりたるものハないのでな
それが月日のざねんばかりや 13 44
月日にハこのしんぢつをせかいどうへ
どふぞしいかりしよちさしたい 13 48
これさいかたしかにしよちしたならば
むほんのねへわきれてしまうに 13 49

まずは私たちが、自分の心を見つめ直し、差別の心を無くして、一れつ兄弟姉妹の自覚と信念を持つことが大切だと思います。そのためにも、微力ながら啓発委員会の活動を続けてまいりたいと思います。

11月3日or4日 第3回ようばく一斉活動日

本部よりの連絡

▽「ようぼく一斉活動日」について

・第2回ようぼく一斉活動日集計報告

□たすけ委員会

第2回「ようぼく一斉活動日」の集計報告がまとまりました。1回目の参加者が7万4千806人に対し、2回目の参加者は6万7千900人で、前回比90・8%、約1割の減少となりましたが、その中で18教区が前回より増加しました。また、2回目の参加者は、全ようぼくの8・6%となります。詳しくは下のQRコードからご覧ください。資料では①教区別の参加人数立場内訳、②教区別参加人数年代内訳などを表とグラフでご覧いただけます。



第2回報告

▽修養科とようぼく講習会について

・修養科のPR動画紹介

□教養室

ようぼくの成人には、修養科が一番の近道です。この年祭活動の旬に千期（10月）を迎える修養科に、一人でも多く志願していただけるようご丹精をお願いいたします。この度PR動画を作成しましたので、ぜひ勧誘にご活用ください。修養科公式サイトでご覧ください。また、研修会等で活用される場合は、動画のダウンロードも可能です。（パスワード「stnyok2261」）



Download



公式サイト

・来年度のようぼく講習会の日程

立教188年、来年のようぼく講習会の日程が決まりました。公式サイトにてご確認ください。また、PR用のポスターや日程案内などもダウンロードできますので、ご活用ください。



公式サイト

▽「令和6年能登半島地震」活動報告について

□災害救援ひのきしん隊

1月1日に発生しました能登半島地震につきましては、先ず1月5日から断水地域への給水活動に向いました。そして、1月14日から6月30日まで、約半年間にわたり全40次隊に分けて出動しました。前半は避難所の炊き出しを中心に、後半はがれき撤去やブロック塀の解体など現地のニーズ



災救援報告

ようぼく一斉活動日実施計画 第3回開催分

支 部	開催時間	会 場	自主プログラムの内容 ※敬称略
大 津 11月4日	①始 13:30 ①終 15:30	教務支庁	感話「信仰体験・私と教祖」の後、ふり返しを行います。閉会後に茶話会開催。
江 西 11月4日	午前 ①始 9:30 ①終 11:30 午後 ①始 13:30 ①終 15:30	栗太分教会	テーマは「おつとめ」。講話を聞いた後、実際に練習を行います。午前と午後に2回開催。 講師 婦人会滋賀教区前主任 清水このみ（栗太分教会長夫人）
江 南 11月4日	①始 10:00 ①終 11:45	甲龍分教会	講話「おさづけ」 講師 近愛分教会長 吉岡孝之
江南北 11月3日	①始 10:00 ①終 11:45	甲賀大教会	ビデオ講話（柏木庫治）の後、質疑応答を行います。閉会後に模擬店を開催します。
江 東 11月4日	①始 13:30 ①終 16:00	湖東大教会	「信仰で助かった話」をテーマに、支部内の教友による感話大会を行います。
江東南 11月4日	①始 10:00 ①終 11:45	蒲生大教会	基本プログラムの後、特養「万葉の里」に移動して除草ひのきしんを行います。
湖 北 11月3日	①始 9:30 ①終 11:30	湖旬生分教会	講話「おさづけ」 講師 近愛分教会長 吉岡孝之
西 湖 11月3日	①始 10:00 ①終 12:30	末廣分教会	講話と対話 講師 蒲生大教会長 安井昌角

この案内は8月末日現在のものです。最新の情報は近日公開の「教区・支部情報ねっと」をご確認ください。

に応えました。この間、本部隊をはじめ46教区隊、青年会隊、延べ7千264名に出動いただきました。誠にありがとうございます。

おかげさまで、被災した多くの方々、市、社協、ボランティアセンターなど、多くの方々から、青いヘルメットを見て「ひのきしんさんのおかげです」と声をかけていただくまでに認知していただきました。こうして勤めることができたのも、災救隊に実働くださる皆様の

真実もさることながら、災救隊基金への募金があればこそ、何の憂いもなく活動させていただけたと思っております。7月25日には、山形県秋田県での大雨で最上川が越水し、その周辺地域に被害が出ました

その中、山形教区隊や北海道教区隊が出動しましたが、こうした急な出動も、この基金のおかげで実施することができました。こうしたことから、基金への真実に厚く御礼申し上げますと共に、これからも引き続きご協力をお願い申し上げます。

いつ起こるか分からない災害に対応するために、訓練に励み準備をしてまいりますので、災救隊の活動の上に変わらぬご理解とお力添えを賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

教区よりの連絡

▽「ようほく一斉活動日」について

- ・「教区・支部情報ねっと」へ開催案内の掲載を(再掲)

第3回の基本的な会場情報は、本部事務局により教区ページに、8月1日より公開されております。各支部の詳細情報は、前回と同様に支部ページへ開催案内を掲載してください。

- ・計画内容の変更方法

計画の内容を変更する場合は、更新情報をいち早く共有し、問い合わせなどに適切に対応するため、本部事務局へ連絡すると同時に、教区へも連絡をお願いいたします。また、「教区・支部情報ねっと」の支部ページの掲載記事は、支部担当にて修正をお願いいたします。

配布物の支部配布数について(再掲)
会場への配布物として拝読用の「論達」、予備の「参加カード」、アンケート用紙、クリアファイルとボールペン等を10月2日に配布い

たします。配布数は表の通りです。

- ・会場の掲示物(垂れ幕)等について(再掲)

会場に掲示する垂れ幕等の掲示物は、希望があれば教区で印刷いたします。9月末日までに教区へお申込みください。

▽立教187年滋賀教区献米団参について

例年通り、滋賀教区として献米を実施させていただきます。なお、「親里の集い」につきましては、詳細が決まり次第ご案内いたします。

- ・期 日 11月26日(火) ・搬入時間 午前9時~11時

- ・搬入場所 昨年と同様、炊事本部で搬入作業を行います。

▽立教188年版「布教手帳」の申し込みについて

支部で取りまとめたいただき、別途配布の申込書に必要部数を記入の上、教区へお申し込みください。(FAX可)

- ・頒布価格 350円 ・教区申込締切 9月15日

- ※主事、集会員、各部各会の長は、希望者に贈呈いたします。

※支部長、地方委員も希望者に贈呈いたします。ご希望の方は申込書にお名前を記載してお申込みください。

▽令和七年度 扶育願書について(再掲)

令和七年度より大学扶育生に対する志願要項が変更になっております。ご注意ください。

- ・「志願要項」と「扶育願書」は、天理教一れつ会のホームページからダウンロードしてください。

- ・願書教区受付期間 10月1日~10月31日

▽辞令交付(9月2日付)

次の3名に辞令を交付いたしました。

- ・道の教職員の集い
- ・学生会 代表世話人 雲出寛幸 (湖東 湖国分教会所属)
- ・学生会 委員長 岡田 滯 (甲賀所属 大学2年生)
- ・学生会 副委員長 山田めぐみ (甲賀所属 高校3年生)



要項&願書

支部	配布数
大津	200
江西	350
江南	200
江南北	300
江東	250
江東南	250
湖北	250
西湖	250

布教部

▽全教一斉にをいがけデーについて

・各支部の実実施計画を下表にまとめました。
 ・リーフレット「ふしあればこそ」の画像データが本部布教部ホームページに公開されましたのでご利用ください。また、このリーフレットの内容に基づいたイメージ動画(約1分30秒)が作成され、ダウンロードできるようになっております。さらに本部布教部のインスタグラムも始められ、この画像や動画を視聴できるようにいたしました。にをいがけにご活用くださいますようお願いいたします。

実施後は、各支部より次の2種類の報告書を提出してください。

①実施報告書 支部単位でまとめて作成してください。
 ②直属別教会長参加実数報告書 28日〜30日に実施した支部活動への参加教会長の実数の報告。

・山崎部長・

右記の報告は、布教部ホームページ内の「入力フォーム」から直接入力してください。(×切10月25日)

・実施の様子を撮影し、写真データを教区にご提出ください。教区報の記事に活用させていただきます。(報告×切9月30日)

「にをいがけ勉強会」中止のお知らせ
 8月31日に予定しておりました「にをいがけ勉強会」は、台風10号の接近により、中止となりました。



▽布教部例会日のお知らせ

・日時 9月29日(日) 午後2時 於・教務支庁

社友

▽立教188年カレンダー予約販売

カレンダー「おやさとの四季」定価420円(部数割引あり)
 ミニ版 「おやさと12景」 定価250円(部数割引あり)

・藤寄代表社友・

※予約締め切り 10月8日(道友社)

※教区でも支部単位での予約申込みを受付けます。別途配布の申込書にてお申込みください。教区申込×切 10月2日

▽「立教187年全国社友大会」開催のご案内(再掲)

立教187年 全教一斉にをいがけデー実施計画

支部	組	日	時間	内容
大津	合同	28	10:00	「ファミリーデー」教務支庁を拠点にゴミ拾いやリーフレット配布
		30	10:00	「教会長夫妻活動日」大津駅前にて路傍講演 神名流し リーフレット配布
江西	5組合同	29	9:00	栗太分教会 → 瀬田駅 → 南草津駅 → 草津駅 → 栗太分教会 各駅前にて路傍講演とリーフレット配布
	栗東	28	9:00	栗東分教会を拠点にリーフレット配布・戸別訪問
	守山	29	9:00	守山駅前にて路傍講演 神名流し
野洲	野洲	28	9:00	琵琶分教会を拠点にリーフレット配布・戸別訪問
		28	10:30	野洲駅まで神名流し・駅前で路傍講演
江南	合同	29	8:30	近南分教会を拠点にリーフレット配布 後でふりかえり
	30	8:30	近南分教会を拠点にリーフレット配布 後でふりかえり	
甲南	甲南	28	10:00	甲南分教会から天保義民の碑まで神名流し・路傍講演
江南北	合同	28	9:00	甲賀大教会を拠点にリーフレット配布・神名流し
	水口2	29	10:00	八幡神社に集合し新城地区周辺でにをいがけ
	水口3		10:00	白水分教会に集合し北泉地区周辺でにをいがけ
土山	29	9:00	鮎川地区周辺でにをいがけ	
江東	1	28	9:00	彦根分教会を拠点にリーフレット配布
		29	9:00	湖彦中分教会を拠点にリーフレット配布
		30	9:00	彦根分教会を拠点にリーフレット配布
	2	28	9:00	五箇荘中央公園に集合し周辺でリーフレット配布
		29	9:00	愛東支所に集合し周辺でリーフレット配布
		30	9:00	ラポール秦荘健康プールに集合し周辺でリーフレット配布
江東南	合同	28	9:00	八幡分教会を拠点に戸別訪問 また近江八幡駅まで神名流し・リーフレット配布など
		29	9:00	蒲生大教会を拠点に分担地域に分かれて戸別訪問
		30	9:00	日野大教会を拠点に分担地域に分かれて戸別訪問
湖北	合同	28	9:30	東江州分教会を拠点に長浜市北部でリーフレット配布・戸別訪問
			16:00	浅井分教会に集合 長浜駅前で神名流し・路傍講演
		29	9:30	湖匂生分教会を拠点に長浜市中部でリーフレット配布・戸別訪問
30	9:30	米原分教会を拠点に長浜市南部でリーフレット配布・戸別訪問		
西湖	合同	28	15:00	末廣分教会を拠点に堅田駅前で神名流し・路傍講演
		29	9:00	近滋分教会を拠点に分担区域でポスティング
		30	9:00	道高分教会を拠点に分担区域でポスティング

ここに記載の無い組は、各教会・布教所ごとの自主活動を促しております。

・日 時 9月25日(水) 14時於・天理大学ふるさと会館2階ホール
 ・対 象 教区代表社友、支部社友、直属社友 (参加票持参)
 ・記念講演 元JRA調教師 角居勝彦氏
 「グラフ天理」512号発行
 「子どもおちばがえり」特集の「グラフ天理」512号が発行されましたので、本日(9月2日)配布いたします。

啓発委員会

▽教区「一れつきようだい」推進研修会

・日 時 10月2日(水) 午後1時〜2時30分
 ・講 演 『ひのきしんの原風景に学ぶ』
 講師 天理大学名誉教授 池田士郎先生

災害救援ひのきしん隊

▽災害隊教区訓練のお知らせ

・日 時 10月28日(月) 午前8時受付 9時結隊式
 29日(火) 午後2時解散予定
 ・場 所 高島市朽木 グリーンパーク想い出の森
 ・持 ち 物 隊服、ヘルメット、作業靴、日用品
 用意できる方は草刈機
 ※各支部の隊長は、10月20日までに参加者を取りまとめて報告をお願いします。

「子どもおちばがえり委員会」

▽「子ども横丁」本期間終了の報告とお礼

おかげを持ちまして、今年の「子ども横丁」も盛況の内に終わることができました。ひとえに、準備の段階より本期間にわたり、ひのきしんにご参加下さった皆様のおかげです。誠にありがとうございました。
 昨年に引き続き京都教区との合同開催でしたが、2回目ということもあって、全てスムーズに事が運んだことは、とても有り難い事でした。当面の間は、合同開催というスタイルが続くと予想されます。この先は、準備段階から京都教区との話し合いがさらに重要となり、これからは、

・青木委員長・

少しずつ「子ども横丁」の形も変わってくることでしょう。その上から、皆様のご意見やご協力がとても重要となります。どうぞ、忌憚のないご意見をお寄せください。これからも「子ども横丁」をよろしく願っています。ありがとうございます。(8ページ写真ニュース参照)

献血推進委員会

▽8月献血実績(7/21〜8/20)

☆びわこ草津献血ルーム
 江西 5名

★合計	
成 分	3名
400ml	2名

今月も、大変暑い中、大勢の方のご協力を頂き、誠にありがとうございました。引き続きのご協力を、よろしくお願いいたします。

婦人会

▽立教187年おちば伏せ込みひのきしん

本年は教区婦人会として、この年祭活動の旬に、同じ地域に住まう婦人同士が横のつながりを生かして、更に年祭活動に弾みをつけたいと思っております。つきましては、秋季大祭の日におちばに帰り、滋賀教区婦人会員が揃って、喜びいっばいに伏せ込みひのきしんをさせていただきます。一人でも多くご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

・日 時 10月26日(土) ご本部祭典終了後
 ・内 容 おやさとかた東棟周辺のひのきしん
 ※詳細は10ページの案内をご覧ください。

▽婦人会庁舎清掃ひのきしん

・9月(8月29日) 江 南支部 ありがとうございます。
 ・10月(期日未定) 江南北支部 よろしく願いいたします。

少年会

▽少年ひのきしん隊本部練成会開催報告

8月2日から4日まで、「子ども横丁」内のひのきしんを行いました。

・大北団長・

立教187年 11月26日(火) 滋賀教区献米団参

例年通り滋賀教区として献米団参を実施させていただきます。
併催行事など詳細は次号でご案内いたします。



一れつ兄弟推進研修会 10月2日(水) 午後1時から
ひのきしんの原風景に学ぶ
 講演講師：天理大学名誉教授 池田士郎先生



■天理教滋賀里親会
夏季交流会を開催
 8月13日、滋賀里親会(小
 棕慶造会長)は、里親会員の
 親睦と子どもたちのお楽しみ
 を兼ねて、休暇村近江八幡で
 夏季交流会を開催し、バーベ
 キューを楽しみました。大人
 8名、中学生4名、小学生4
 名、幼児2名の合計18人が参
 加し、夏休みの楽しいひとと
 きを過ごしました。



布教月報
 道友社報



学生担当者報
 情報ねっと





▲ 8月3日 大亮様ご視察



▲ 8月4日 真柱様ご視察

“こども横丁” 今年も賑やかに開催



▲ お茶どうぞ～ 笑顔あふれるお茶所



▲ 皿回しは難しいね



▲ 元気いっぱい少年ひのきしん隊の皆さん こども横丁を元気に支えました

行事参加者数	日	7/27	28	29	30	31	8/1	2	3	4	合計	昨年
	団体		197	201	158	135	131	114	104	155	116	1,311
少年会員		1,342	1,701	1,335	1,332	987	907	785	1,113	841	10,343	13,517
育成会員		1,188	1,464	787	944	509	455	411	926	748	7,432	11,071
合計		2,530	3,165	2,122	2,276	1,496	1,362	1,196	2,039	1,589	17,775	24,588

教会探訪ルポ あの街この教会 No.113

ひろのもり
広乃盛分教会 (大原・大津支部)
会長 八木正裕
住所 大津市竜が丘十六番三十号



JR膳所駅から南西へ1km。琵琶湖を眼下に望む住宅街に、広乃盛分教会はある。

代々会長を務める八木家は、明治19年夏、京都・下鴨村の雨乞いづとめの御守護によって斯道会の道が京都から滋賀へ延びる中、にをいがかかった。八木家の信仰初代八木万治郎は、身上の御守護を頂くと、親神様の御教えに深く感銘し入信。付近一帯をにをいかけ、おたすけに奔走し、明治23年には斯道会一一九号の講社結講の御守護を頂いた。明治31年には、後の広乃盛の上級にあたる末廣出張所を開設した。

教祖四十年祭に向けて、教勢倍加運動が提唱され、全教を挙げて布教活動が白熱化する中、大正10年に万治郎の三男岩次郎が京都で単独布教を始める。岩次郎は、布教と共に、末廣出張所につながる京都在住の信者を丹精する役割も務め、昭和5年10月には広盛布教所開設というありがたい姿をお見せいただいた。岩次郎は、長きに亘って道一条で布教に専念し、昭和38年に出直した。



岩次郎の出直し後、長男の正瞭が所長に就任するも、正瞭は京都市交通局に勤めていたため、講社祭をはじめ信者の丹精や、布教所に関するさまざまな事柄は、正瞭の妻であり、後に広乃盛分教会初代会長となる辰江が担った。辰江は、末廣出張所の信者家庭に生まれた。幼い頃から信仰に触れる中、親戚に当たる正瞭と結婚するも、

子ども二人が夭逝するという節を見せられ、「この道からは離れられない」と悟ったという。布教所の御用を務める中で、修養科及び検定講習を修了。子どもを家に置いての志願だったが、義母に子どもを見てもらっている分、ひのきしんはどんなことでもさせてもらおうと決意し、期間中は精一杯伏せ込んだという。昭和50年、布教所は京都から現在の膳所の地に移転する。以前から教会設立の声はあったが、布教所移転と共に機が熟し、昭和52年5月、喜びの教会設立奉告祭が勤められ、初代会長には、辰江が就任した。

その後、正瞭が定年退職し、会長就任に向け修養科、検定講習を修了したが、会長就任の願書を出願する間際に心筋梗塞で急逝。それに伴い、引き続き、辰江が会長を務めることとなった。

もともと布教所が京都にあったことから、信者のほとんどが京都や大阪在住。そのため辰江は、電車やバスを乗り継いで信者宅へ赴いた。また、一度京都へ出た折には、何軒も信者宅を回っては丹精に努めた。

平成27年、辰江の長男正裕が二代会長に就任。正裕は、高校卒業後就職。仕事の傍ら、休日には、辰江が信者宅を訪問する際の運転手を務め、会長を助けた。60歳で定年を迎える時、すぐさま修養科、検定講習を修了。間を置かずして二代会長に就任した。辰江にとっては、定年を迎えた正裕が、当然の如く修養科、検定と修了し、素直に会長に就任してくれたことが、非常に嬉しかったという。

現在も、教会の在る膳所から京都の信者宅へ足を運ぶ正裕会長。「とにかく、今のことを継続して続けていきたい」と、丹精の目標を語った。



辰江前会長と正裕会長

8月 教区日誌

- ／01 「こども横丁」滋賀教区担当(～4日まで)
少年ひのきしん隊滋賀教区隊(～5日まで)
- ／02 支部長連絡会(9母屋)
- ／04 こどもおちばがえり閉幕
KOG感謝の集い(東礼拝場) 18:45
- ／05 KOG宿舎備品撤収(9母屋)
視察(任命) 湖國分教会
- ／07 啓発委員会三役会議
- ／10 第22回近畿ブロック奈良大会
(～11日まで・道の教職員の集い)
- ／11 布教部小委員会
- ／13 夏季交流会(里親会・休暇村近江八幡)
- ／25 教区長会議(38母屋) 16:00
- ／29 庁舎清掃ひのきしん 江南支部 9:00
- ／31 広報委員会 15:00

9月 行事予定

- 9月『全教会布教推進月間』
- ／02 主事会、役員会、婦人会例会
献血推進研修会 天理大学説明会
- ／25 全国社友大会(天大ふるさと会館) 14:00
教区長会議(38母屋) 16:00
- ／28 全教一斉にをいがけデー
支部活動日(～30日)
少年会例会 14:00
- ／29 布教部例会 14:00 広報委員会 15:00
(未定)庁舎清掃ひのきしん 江南北支部

◇9月開庁時間 午前9時～午後4時半
◇9月閉庁日 14日 23日 24日 25日 26日
(休日連絡先 ☎ 080-8341-1563 鈴木)

☆新任教会長紹介☆

湖國分教会
[湖東 湖北]
教会長 雲出 光信
奉告祭 9月1日



訃 報

- ・大森 千代子 氏 [湖東 湖北]
100歳 湖元吉分教会長
8月8日 出直されました
- ・九里 まさ 氏 [水口 江南]
88歳 大原郷分教会前会長
8月14日 出直されました

10月26日(土)

滋賀教区婦人会

おちば伏せ込みひのきしん

日頃は、滋賀教区婦人会の上にお力添えいただき、誠に有難うございます。本年は教区婦人会として、それぞれに勇んで心の成人にお励みくださっているこの時旬に、同じ地域に住まう婦人同士が横のつながりを生かして、更に年祭活動に弾みをつけたいと思っております。つきましては、秋季大祭の日におちばに帰り、あらためて立教の元一日にお込めくださった親心に思いをいたし、かぐらづとめを参拝し、祭典後には滋賀教区婦人会員が揃って、日頃の感謝の思いを込めて、喜びいっぱい伏せ込みひのきしんをさせていたいただきたいと思っております。皆さま方にはお忙しいことと存じますが、一人でも多くご参加くださいますようよろしくお願いいたします。 滋賀教区主任 中西はつよ

- 期 日：10月26日(土) 秋季大祭祭典後、東礼拝場後方にお集まりください。
一手一つにおつとめをつとめさせていただきます。
- 集 合：11時30分 おやさとかた東左4棟前広場(雨天の場合は東左4棟吹き抜け)
- 内 容：○晴天の場合 周辺の除草清掃(軍手や草を入れる袋をご持参ください)
○雨天の場合 東左3棟、東左5棟、15母屋、旧別席場に分かれて屋内清掃
約1時間ほどのひのきしんの後解散となります。
飲み物や汗拭きタオルなど必要に応じてご持参ください。
昼食の用意はございません。ご了承ください。

天理教滋賀教区婦人会